

乳児家庭全戸訪問事業・養育支援事業・妊婦健康診査費助成事業の必要量について

■妊婦健康診査費助成事業

【見込み量】

出生数に対する妊娠届出数の割合の過去5年間の平均値1.05を、各年度の推計人口に乗じて算出した。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
① 推計人口	759	734	706	686	662
見込み量(①×1.05)	796	770	741	720	695

■乳児家庭全戸訪問事業

人口推計値の各年の0歳児人口数として算出した。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
推計人口(見込み量)	759	734	706	686	662

■養育支援訪問事業

各年度で利用実績に変動が大きいため、24年度実績の乳児家庭全戸訪問事業に対する当該事業の割合を、乳児家庭全戸訪問事業の見込み量に乗じて算出した。

【実績値】

	21年度	22年度	23年度	24年度
ア：乳児家庭全戸訪問事業実績	705	863	788	745
イ：養育支援訪問事業	3	15	1	15
割合(イ÷ア)	0.004	0.017	0.001	0.020

【見込み量】

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ウ：乳児家庭全戸訪問事業見込	759	734	706	686	662
見込み量(ウ×0.020)	15	15	14	14	13